

職場体験レポート

作成者

大洲市立肱川中学校



2年 氏名：上岡ひより

職場の紹介

喜多医師会病院

創業：1983年

住所：大洲市東大洲 1563番地1

従業員：約400人

こんな職場です！

個人情報が他の患者さんに知られないように、診察を待っている方を呼ぶときは名前で呼ばずに番号で呼んでいます。病院から大洲駅までバスが出ています。安心して乗ることができます。



事業所の写真



職場で体験したこと



5日間でいろいろな部署を回りました。医事課や看護部、栄養科、放射線科、薬局、検診センター、臨床・生理検査室、リハビリテーション科、保育室に行きました。看護部では、実際に患者さんの入浴の介助などを見学させていただきましたが、自分がどんなにしんどい時でも笑顔で患者さんと接しておられました。栄養科では患者さんの献立を見せてもらいました。栄養を考えながら献立を立てないといけないので、栄養士の方の大変さが分かりました。薬局でも、患者さんの薬や点滴、注射を分けるのは大変だなと思いました。別の患者さんの薬と間違いかないようにしないといけないので集中して仕事をしなければならないことが分かりました。保育室では、0歳から4歳くらいの子どもと接するための能力が必要

だということが分かりました。リハビリテーション科では、一人一人することが違うけれど、その方のペースに合わせてリハビリを進めると患者さんが安心することが分かりました。

細菌などが患者さんの体の中に入らないように、消毒をして清潔な体で患者さんと接することが必要です。



体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

私が体験の中でうれしかったことは、職場の方がみんな優しかったことです。自分から話すことができないとき、職場の方から話し掛けてくださいり、緊張もほぐれたのでとても安心しました。

大変だったこと、失敗したこと

患者さんとコミュニケーションをとりながら話すことが大変でした。話せない方もいらっしゃったのでコミュニケーションがとりにくかったけれど、優しく話し掛けることで患者さんと関係が作れる学びました。



感想

働く人の姿から学んだこと

自分がしんどい時でも患者さんに笑顔で話しあげて、関わっていくことが大切だということを学びました。また、患者さんがリハビリを嫌がっても、声をかけて安心させることが必要であることを学びました。



全体を通して学んだこと

私はこの5日間を通して、しんどい時でも顔や行動に出さず仕事をすることを学びました。私はなるべく出さないようにしているけど、やっぱり出てしまうので、この体験で学んだことを学校生活で生かしていきたいです。とても充実した5日間でした。